

令和6年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	農村広場(春おか広場)																																				
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市見沼区宮ヶ谷塔765番地</p> <p>②施設の設置目的 農業経営の改善及び農業従事者の福祉の向上を図るとともに、地域住民との交流を深める。</p> <p>③施設の概要 面積 約37,000㎡ 主な施設 農業者総合研修施設(多目的ホール、会議室①、会議室②、会議室③、和室、生活改善室)、運動広場(ソフトボール場、多目的広場)、花畑、芝生広場</p>																																				
(3)指定管理者	毎日・首都圏共同事業体																																				
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日</p> <p>②指定管理料(直近3か年) 令和4年度21,020千円／令和5年度20,569千円／令和6年度20,660千円</p>																																				
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 36,866人(前年度38,235人)</p> <p>◇業務実施状況 施設運營業務 ・施設の貸出業務 施設維持管理業務 ・施設及び設備の維持管理及び保守点検に関する業務 ・植栽管理及び除草業務 その他の業務 ・設置目的達成に向けたPR・広報に関する業務 ・自主事業(定期教室、イベント、物販、その他)</p> <p>②維持管理業務の状況</p> <p>◇保守管理業務 ◇日常清掃業務 ◇定期清掃業務 ◇植栽管理業務 ・芝生、植栽、花畑、樹木剪定等</p>																																				
(6)収支状況	<p>①収入</p> <table border="0"> <tr> <td>・利用料金収入</td> <td>1,217千円</td> <td>(前年度</td> <td>1188千円)</td> </tr> <tr> <td>・その他収入</td> <td>7千円</td> <td>(前年度</td> <td>0円)</td> </tr> <tr> <td>・指定管理料</td> <td>20,660千円</td> <td>(前年度</td> <td>20,569千円)</td> </tr> </table> <p>②支出</p> <table border="0"> <tr> <td>・人件費</td> <td>12,250千円</td> <td>(前年度</td> <td>12,315千円)</td> </tr> <tr> <td>・事務費</td> <td>595千円</td> <td>(前年度</td> <td>580千円)</td> </tr> <tr> <td>・施設管理費</td> <td>7,581千円</td> <td>(前年度</td> <td>7,302千円)</td> </tr> <tr> <td>・事業費</td> <td>703千円</td> <td>(前年度</td> <td>613千円)</td> </tr> </table> <p>【自主事業】</p> <table border="0"> <tr> <td>①収入</td> <td>4,721千円</td> <td>(前年度</td> <td>2,995千円)</td> </tr> <tr> <td>②支出</td> <td>3,644千円</td> <td>(前年度</td> <td>2,279千円)</td> </tr> </table>	・利用料金収入	1,217千円	(前年度	1188千円)	・その他収入	7千円	(前年度	0円)	・指定管理料	20,660千円	(前年度	20,569千円)	・人件費	12,250千円	(前年度	12,315千円)	・事務費	595千円	(前年度	580千円)	・施設管理費	7,581千円	(前年度	7,302千円)	・事業費	703千円	(前年度	613千円)	①収入	4,721千円	(前年度	2,995千円)	②支出	3,644千円	(前年度	2,279千円)
・利用料金収入	1,217千円	(前年度	1188千円)																																		
・その他収入	7千円	(前年度	0円)																																		
・指定管理料	20,660千円	(前年度	20,569千円)																																		
・人件費	12,250千円	(前年度	12,315千円)																																		
・事務費	595千円	(前年度	580千円)																																		
・施設管理費	7,581千円	(前年度	7,302千円)																																		
・事業費	703千円	(前年度	613千円)																																		
①収入	4,721千円	(前年度	2,995千円)																																		
②支出	3,644千円	(前年度	2,279千円)																																		

(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	4月・7月にアンケート回収強化週間を実施し、意見を聴取した。スタッフの対応・施設の使いやすさ・施設内外の美観において、90%以上の方に「非常に良い・良い」の評価をいただくことができた。市民からいただくご意見の中で、施設利用マナー等の案内や、貸し出しサービス品を新規導入した。
(8)その他	経年劣化により浄化槽ポンプ交換対応を行い、安全な施設管理に努めた。

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
施設の認知度向上・広報 (案内パンフレット作成、ホームページ・SNSの活用)	施設の認知度向上のため、パンフレット、ホームページ、SNS等の活用の他、周辺地域へのチラシ配付や、地域新聞社での誌面掲載やWeb掲載、ローカルテレビへの取材依頼などを実施した。施設認知度の向上、自主事業のPR、農業振興の効果が期待され、施設利用者数・利用件数の向上にも繋がった。
自主事業の開催 (定期教室、イベント、物販、その他)	月1回程度の料理教室開催や定期教室の開催の他、コンポスト講座や工作イベント、ノルディックウォーキング教室を実施し、魅力的な施設運営に努めた。定期教室では新たに金継ぎ教室を開始し、多くの方に人気の教室を確立できた。 貸し出しサービス・物販では移動式鏡の導入や、地元特産サイダーの販売を開始し、利便性向上や特産品PRに繋げている。 10月には第3回春おか祭を開催し、周辺地域や市内より参加者を募り、様々な地域団体と連携することができた。
花畑の活用・農業関連事業 (農業体験、養鶏エリア設置、野菜市開催等)	前年より設置した鶏の飼育を継続して行い、来場者に愛される施設づくりに努めた。親子農業体験事業を5～8月、9～12月の2シーズン開催し、実際に触れて学ぶ体験を提供した。地元野菜の販売では、定期的な野菜市の開催と窓口販売を行い、多くの方に地産地消に触れる機会を提供した。また、参加農家も増加し、より多くの農産物を販売することができた。

3 評価

<p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取り組み 市民の平等利用のため、施設貸出や利用に関する案内、電話対応、掲示等、わかりやすく丁寧に行うことを心がけた。市民や農業従事者の利用促進のため、施設PRを積極的に行い、特に課題であった多目的実習室と和室の利用増に繋がった。</p> <p>②経費削減に関する取り組み こまめな消灯やグリーンカーテン実施などエネルギー使用の節減に努めるほか、消耗品等の購入検討を行い、経費縮減を行った。定期点検や作業は計画通り実施し、安全管理を徹底した。</p> <p>③魅力ある施設運営に関する取り組み 施設の利用案内や農業PRなどの情報を館内デジタルサイネージで発信したり、市報・HP・SNS・チラシ・他メディアを活用した情報発信を行い、施設の認知度をさらに向上させる取り組みを定期的に行い、魅力ある施設運営を実行した。</p>

(2)さいたま市の評価(評価担当課:経済局農業政策部見沼グリーンセンター)

総合評価(B)※A~D

1 項目別の評価

①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取り組み

市民の平等利用に関する取り組みについては、特定の利用者のみを特別扱いせず、目的意識を持って全ての施設利用者に対して平等に接するとともに対処していた点が評価できる。

市民サービスの向上に関する取り組みについては、主に会議室等の貸出や利用に関する案内、電話での対応、掲示等をわかりやすく表示するなど、施設利用者の立場に立った丁寧な接遇を心掛けるとともに、常時、施設を気持ちよく利用できる環境づくりに取り組んでいた点が評価できる。

利用促進に関する取り組みについては、施設PRを積極的に実施し、懸案事項としていた多目的実習室と和室の利用促進に寄与した点が評価できる。

②経費削減に関する取り組み

グリーンカーテンの設置やこまめな消灯等によりエネルギー使用を抑える取り組みを実施した他、消耗品等の購入においては、十分な検討を行い、必要品の選定を行うことで支出を抑制した点は評価できる。

他方、一部の自社対応業務では、仕事の精度を保持する観点から、自社対応が厳しい場合は、第三者への委託も視野に入れながら実施することが望ましかった。

③魅力ある施設運営に関する取り組み

施設の利用案内や農業PRなどの情報を館内デジタルサイネージで発信したり、市報・HP・SNS・チラシ・他メディアを活用した情報発信を行い、施設の認知度をさらに向上させる取り組みを定期的に行い、魅力ある施設運営を実行した点は評価できる。

2 総合評価

市民サービスの向上、施設利用促進に前向きに取り組む、自主事業においても結果を出している。また、管理運営についても概ね仕様書・事業計画等に沿って行われており、総合評価をBとした。

(3)来年度の管理運営に対する指導事項等

市民サービスの向上、施設利用促進に関する取り組みのより一層の充実化を図るとともに、花畑等屋外施設についても適切な管理に努め、利用者から好感が持てるエリアになるよう尽力願いたい。また、課題解決を図り、施設の更なる適正な管理運営に努めてもらいたい。